

## 2月の植物

ソヨゴ(冬青、*Ilex pedunculosa* Miq.) モチノキ科

冬になると赤い実をつける植物が多い。ナンテン、ヤブコウジ、アオキ、センリョウ、クロガネモチ、ピラカンサなど…子孫を殖やすために野鳥に実を食べてと言っているようです。

その中でもソヨゴの実は目を見張るように美しい。常緑樹林ないに生える常緑小高木。実も美しいので街路樹にも。葉は卵形で、表面は深緑色、裏面は薄い緑色で縁がやや波打つ。冬に7mm程度の赤く熟した丸い実が長い柄の先にふつつ1個または2~3個ぶら下がる、名前の由来は風に葉がそよぐという意味。雌雄別株 佐賀県では全体にやや普通に分布する。



写真 2015. 12. 20 大阪梅田